

河北潟産「こまつな」の出荷袋をリニューアル

県央農林総合事務所

河北潟干拓地には、販売額1億円超の県内最大規模の「こまつな」産地があります。ここで生産された「こまつな」は主に県内で販売されていましたが、平成23年度からは、県外に進出し、関西でも販売されるようになるなど、順調に販売額を伸ばしています。

これを機に「こまつな」生産者組織では、さらなる販売額の増加につなげたいという機運が高まり、より多くの消費者の方々に河北潟の「こまつな」を選んでいただけるよう、他産地との差別化を図るため、産地の顔である出荷袋のリニューアルを検討することとなりました。

このため当事務所では、生産者組織に、(公財)石川県デザインセンターを通じ、紹介していただいたデザイナーに「女性が好みそうなやわらかいタッチで、なおかつ、「こまつな」の鮮度が一目でわかる」デザインをいくつか提案してもらいました。さらに、デザインを決定するため、生産者自らが消費者や、小売店のバイヤー、市場関係者から意見聴取を実施するよう支援し、この結果をもとに、生産者組織で協議を行い、デザインを決定しました。

この新しい出荷袋は、市場関係者から「消費者が手に取りやすい柔らかいイメージの袋になった。新規取引先開拓に向け、新しい出荷袋をPRしていきたい」と好評を博しており、今後の販売額の伸びが期待されます。

当事務所では、引き続き関係機関と連携しながら、河北潟の「こまつな」産地の販売拡大を支援していきたいと考えています。



従来のお荷袋



デザイン案の数々



新しい出荷袋

問い合わせ先：県央農林総合事務所津幡農林事務所

(076-289-4158)